

もり  
○森林の恵みの環境祭2012  
～守ろう地球、創ろう共生社会～

6月9日(土)天候にも恵まれて、当署の庁舎及び構内を会場に「森林の恵みの環境祭」を開催しました。

今年で5回目となる環境祭も、上北森林組合、上十三地区森林組合、おいらせ知の会、青い森カービングクラブ、(社)ガールスカウト日本連盟青森県第10団、上北地域県民局農林水産部、十和田市のほか多くの企業からもご協力をいただき開催することができました。

当日は、山遊びスタンプラリー、木工品等の販売、山菜販売、ペレットストーブや林業機械の展示、まな板のカンナ掛け、なめこのこま打ち体験、手作り鍋の無料配布、さらには、三本木高等学校・附属中学校生徒1年生から3年生まで240名による樹書展や吹奏楽部員31名による「森と音楽の共演」と題した演奏会など参加団体による多種多様のコーナーが設けられました。

昨年から実施した山遊びスタンプラリーは、木にふれ合いながら6つのチャレンジをクリアするもので、木製のピンを倒す丸太ポーリング(カーリング?)、丸太切り、丸太釣り、積み木タワーなどがあり、全て回ると各団体から提供された豪華景品が貰えるとあって、子供だけでなく老若男女がチャレンジし楽しんでいました。

最後にチェーンソーアートによる製作品のオークションが行われ、その売上金は緑の募金に寄付されました。

こうした取り組みを通じ、森林の恵みにふれあっていただき、森林・林業の重要性や地球温暖化防止のために、二酸化炭素の吸収源としての森林の役割について少しでも身近に感じていただけたと思います。



積み木タワー



附属中学校樹書展



吹奏楽部による演奏

署長による開会宣言



チェーンソーアートオークション



丸太切りタイムアタック



森林管理署コーナー



山菜販売